

主催 福祉芸術支援協会 (WASA) 
後援 杉並区

Normalization LIVE
for Kids 2024 春

ジャンボリーミッキーと一緒に躍ろう!



Village Seven & 兄ズ

入場料
大人 1000円

※障がい者と介助者は半額
中学生以下無料!

～こどものうたで楽しもう～

今回のライブは、ゲストにピアノデュオの兄ズを迎え、こども向けの曲を中心にお届けします。
昨年11月の荻窪音楽祭(タウンセブンホール)で圧倒的なパフォーマンスを披露してくれた「兄ズ」。
アニメ主題歌やディズニーメドレーなどみんなが知っている曲も存分に演奏します。
V7も学校や施設で行っているこども向けの内容をお届けします。お楽しみに。
公演途中の入退場は自由ですので、ご自分のペースでご参加ください。

日時 2024年3月17日(日) 開場 13:30 開演 14:00

会場 杉並区立勤労福祉会館ホール(杉並区桃井4-3-2)
定員 200名(感染拡大の状況により変更する場合があります)

▼ご予約・お問い合わせ
(yoyaku@wasa.or.jp)



※感染拡大防止策へのご協力をお願いしています。入場前の検温で37.5℃以上の方は入場できません。



『兄ズ』プロフィール

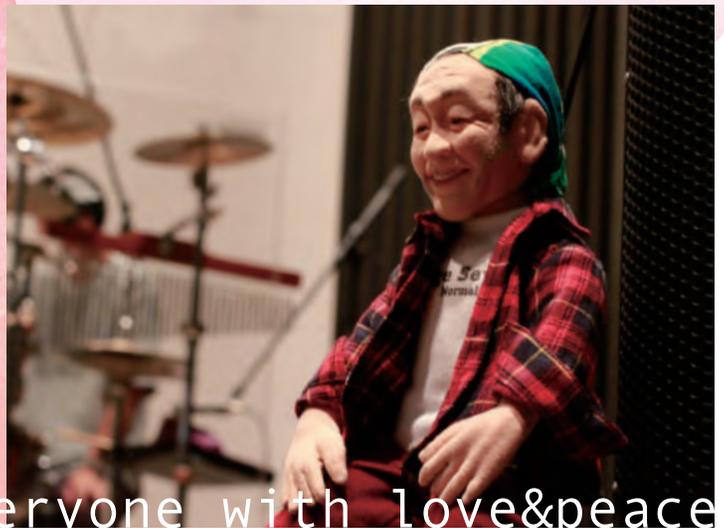
3歳、8歳、16歳×2名の4人きょうだいの双子の兄の「兄ズ」。現在男子校に通う高校2年生。2歳から絶対音感トレーニングを経て4歳よりクラシックピアノを本格的に開始。今までに大阪国際音楽コンクール連弾部門優勝、ピティナ・ピアノコンペティション10部門で全国決勝大会出場。うちベスト賞、銅賞、銀賞を受賞。ショパンコンクール・インアジアにてアジア大会ファイナリスト、全国学生音楽コンクールピアノ中学生部門東京大会入選などの成績を残し、2023年ドイツでの招聘演奏を行い、人生初のスタンディングオベーションを得て終演。小学生の頃より病院や児童発達支援センター、療育センター、保育園などのボランティア活動を実施しており、今までにコンクール成績と合わせ東京都教育委員会児童・生徒等表彰に2年連続選出される。2023年度ソニー音楽財団子ども音楽基金の採択団体に選出され、医療的ケアのある重症心身障がいをもつ子どもたちにピアノの生演奏を届けている。



『ヴィレッジセブン』プロフィール

2000年に杉並区内の障害者支援施設（区立・民間）にはたらく職員が集まり結成。施設のおまつりや地域のイベントにて、来場者も一体となって楽しめるライブ活動を続けています。みんなが知っている歌のメドレーなどのほか、施設や団体、街の様子などを歌ったオリジナル楽曲も多数あり、ライブDVD制作やネット配信などを行っています。

▶ ホームページにて次のライブなどをお知らせしています。



From V7 to Everyone with love&peace

